



南十字星

2024年度 第7号

令和6年12月5日

クイーンズランド補習授業校ブリスベン校

校長 栗原 和彦

E-mail:principal@jschool-jcb.org.au

補習校祭り、大変お世話になりました！

早いもので、間もなく第3学期、そして2024年が終了します。今年はどうのような年だったでしょうか？新たな年を迎えるにあたり、子供たちには今年1年の振り返りと、新年の目標設定をしてほしいと思っています。自分ができるようになったこと、成長したと思えることは「自信」に、課題だと思えることは「やりがい」に変えて、新たな年のスタートに弾みをつけさせたいと考えております。

今学期に行いました補習校祭りでは、保護者の皆様方からご協力をいただき、子供たちの笑顔や頑張りをたくさん見ることができました。保護者の皆様には、今後とも本校の教育活動に対しまして、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

それでは、これから長いホリデーに入ります。この期間を効果的に活用し、様々な体験を通してひと回り成長してほしいと思っています。4学期に、そんな子供たちと再会できることを、とても楽しみにしています。



文集の表紙絵が決まりました！

今年文集「ジャカランダのしたで」の表紙絵は、応募作品36点の中から、5年生の暮石賢斗さんの作品に確定しました。日本とオーストラリア、両国の文化をしっかりと吸収しながら、各自が設定した目標に向かって歩む子供たちの姿が描かれています。今年度のテーマ「チャレンジ2024～夢の実現～」にも繋がってくる作品なのではないかと感じました。子供たちの思いがたっぷりと詰まった文集に仕上げたいと考えております。文集の完成及び配付を3月上旬に予定しております。楽しみにしててください。



社会科学習日

11月30日は、社会科(生活科)学習日でした。学期に1回20分程度の学習時間ではありますが、社会科(生活科)の教科書を開く貴重な機会ですので、大切に取組ませています。日本とオーストラリアでの生活環境や風土の違いを感じる機会にもなったようです。



補習校事務からのお知らせ

事務所は、「年内は12月20日(金)まで、新年は1月7日(火)から」開いております。宜しくお願いいたします。

全校朝会時のスピーチ ※体験なども交え自分の言葉でスピーチしました。

中3スピーチ「11月23日発表」

チャーマーズ松川海愛さん

今日は、私の好きな音楽について話したいと思います。

みなさんは音楽が好きですか。音楽には言葉の力がありません。おたがいに言葉がわからなくても、一緒に音を合わせたり、楽しむことができます。音楽をきくことで、リラックスできたり、集中できたりもします。音楽は、私の中でなくてはならない存在です。ピアノやクラリネット、ドラムも演奏しますが、時間があるとギターを弾いて歌を歌っています。ギターをひいて夢中になると時間を忘れてしまうので、母に「宿題をさきにやりなさい。」とよく注意されてしまいます。

また、友だちとバンドチームをつくって、ボーカルやキーボードをしてステージに立つのも、ひとりの時とはちがうチームワークの楽しさを感じたり、合わせるのがむずかしい曲などは一緒に作りあげていく達成感があってとても好きです。

補習校でも卒業するまでに友達と校歌と一緒に演奏したいと校長先生に相談しました。そして校歌隊バンドを作れることになり、中学部の有志の仲間たちと朝練や自主練もがんばって運動会や補習校祭りで校歌の演奏をすることができました。限られた練習時間の中でしたが、とても上手に演奏できたなと思っています。このような機会をくださった先生方や一緒に演奏してくれた仲間達がいなかったら校歌隊実行はできませんでした。とても感謝しています。

私の将来の夢は音楽の仕事につくことです。現地校でも Music Excellence program にいるので、音楽好きな友達や先生達にめぐまれてとても楽しいです。学校内外でも自分の興味のあることを色々と挑戦させてもらえて、忙しいですがとても楽しんでます。

補習校祭りでは「夢をかなえてドラえもん」の歌をみんなで歌いましたね。この歌は夢や希望、友達、そして新しいことへ挑戦することを大切にしようと私たちに伝えてくれていると思います。やりたいことや夢があったら勇気を出して言葉に出してみたり、やってみてください。きっとまわりにいるお友達やお母さん、お父さん、先生たちや大人も、みんなの夢ややりたいことが叶うように支えてくれると思います。

私は今15歳です。これからもっと大人に近づくにつれて、想像していたことと違うこともあるかもしれません。それでも夢や希望をもって、挑戦していきたいと思っています。

これで私の話を終わります。聞いてくださってありがとうございました。

全校朝会の校長の話から

11月23日の全校朝会では、「サイエンスマジックショー」を行いました。ワイングラスやワインボトルを逆さまにしても、名刺やピンポン玉で蓋をすることで中の水がこぼれないというマジックでした。これは、水の持つ表面張力と、水がこぼれないよう紙やピンポン玉を下から押す大気圧を利用したものでした。子供たちには、身の回りにある不思議なことに気づく感性や、不思議だと思ったことを自分で調べたり確かめたりする態度を育ててほしいと思っています。夏休みの作品展には、自由研究部門もあります。夏のチャレンジとして自由研究に取り組んでみるのも良いのではないのでしょうか。



3・4学期の主な行事予定

- ・12月7日 第3学期終業式 [※文集最終締切日](#)
- ・1月25日 第4学期始業式
- ・2月 1日 幼稚部・小1入試面接(予備日)
- ・2月15日 かるた・百人一首 幼稚部:まめまき 夏の作品展 保護者参観
- ・3月 1日 理科学習日
- ・3月15日 卒業式 修了式 成績通知表配付



夏休み作品展募集について



いよいよ長い休みに入りますが、夏休み明けの4学期、下記の要領で「作品展」を開催いたします。今年の補習校祭りで実施した「タレントショー」の図工・書道・自由研究編というイメージです。宿題ではありませんので、必ず提出する必要はありませんが、宿題を済ませ、余裕があれば挑戦させてください。一人何点応募しても構いません。

記

1. 作品について

(1) 図工部門・・・テーマは自由。スケッチ、デザイン、イラスト、ポスター、工作など。

絵画は、展示の関係でなるべくA4サイズでお願いします。

作品に、下の「氏名表」をクリップで留めて、提出してください。

(2) 書道部門・・・自由題ですが、書き方の教科書に書初めの手本があります。参考にしてください。市販の半紙使用。サイズ自由。用紙に、学年・氏名を必ず記入してください。

(3) 自由研究部門・・・理科や社会など、調べたり観察したりしたものをまとめてみませんか。

「夏休みの旅行記」などでもいいです。

用紙の大きさ自由。学年氏名を必ず記入してください。

2. 作品の提出・・・令和7年2月1日(土)第4学期二日目に担任へ提出

3. 作品の展示・・・令和7年2月15日(土)かるた・百人一首大会当日

4. 表彰・・・部門毎に、金賞、銀賞を選定し表彰します。

< 切り取り線 >

題	
学年・組 氏名	<u>幼稚部・小学部・中学部</u> ()年()組 ○で囲む 氏名 ()